

2006 年度

科目名 ゼミナールⅡ	対象学科・学年 文学部教福4回生	担当者 農野 寛治		
授業テーマ 卒業研究への取り組み				
授業の概要と目標 各種の専門科目を履修し、さまざまな社会事象を「教育」や「福祉」から見て、考える力（価値、理念、思考枠）と対応技術の基礎（知識、方法論）を習得されつつあると思います。これらに基づいて、自身で設定した「設問」を解き明かしながら、自己が学んだことの集大成を証として残す、これが卒業論文だと考えています。そのお手伝いをさせていただくというのが私の役割となります。				
評価方法 卒業研究への取り組みの意欲と姿勢、問題設定のあり方、論文の構成力、研究の方法、分析力、表現力+αとしてオリジナリティ…等によって課題の達成を評価します。				
テキスト	著者	出版社		
参考書	著者	出版社		
授業スケジュール・内容 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top; width: 50%;"> <ol style="list-style-type: none"> 1) オリエンテーション 2) 研究テーマの設定① 3) 研究テーマの設定② 4) 研究テーマの設定③ 5) 研究過程の立案① 6) 研究過程の立案② 7) 基本文献の検索と資料収集① 8) 基本文献の検索と資料収集② 9) 論文の基本構想を立てる① 10) 論文の基本構想を立てる② 11) 論文の基本構想を立てる③ 12) 卒業研究に向けて・個人発表① 13) 卒業研究に向けて・個人発表② 14) 卒業研究に向けて・個人発表③ 15) 卒業研究に向けて・個人発表④ 16) 個人指導① 17) 個人指導② 18) 個人指導③ 19) 個人指導④ 20) 全体指導① 「起」 21) 個人指導⑤ 22) 個人指導⑥ 23) 個人指導⑦ 24) 個人指導⑧ 25) 全体指導② 「承・転」 26) 個人指導⑨ 27) 個人指導⑩ 28) 個人指導⑪ 29) 個人指導⑫ 30) 全体指導 「結」 </td> <td style="vertical-align: top; width: 50%;"> アドバイスおよび忠告 <ul style="list-style-type: none"> ・フィールド調査等を伴うものは、早期に実施できるように計画を立てること。 ・まず、問題意識を明確に、そしてテーマは狭く具体的に。 ・集めた資料から、論じる対象をきちんと抽出し記述すること。 ・書きながら考える。繰り返し書き直す、書き足す作業を積み上げる。 ・卒業論文は、長距離走。時間をかけて持続的な取り組みをする。 ・なるべく早く取りかかる。 ・まだ大丈夫は、禁物。 ・安易にインターネットに頼らない。原典にあたる。 ・個人指導は、ピアノのレッスンと同じ。 ・自身で何もしていなければ、ノーリターン。 </td> </tr> </table>			<ol style="list-style-type: none"> 1) オリエンテーション 2) 研究テーマの設定① 3) 研究テーマの設定② 4) 研究テーマの設定③ 5) 研究過程の立案① 6) 研究過程の立案② 7) 基本文献の検索と資料収集① 8) 基本文献の検索と資料収集② 9) 論文の基本構想を立てる① 10) 論文の基本構想を立てる② 11) 論文の基本構想を立てる③ 12) 卒業研究に向けて・個人発表① 13) 卒業研究に向けて・個人発表② 14) 卒業研究に向けて・個人発表③ 15) 卒業研究に向けて・個人発表④ 16) 個人指導① 17) 個人指導② 18) 個人指導③ 19) 個人指導④ 20) 全体指導① 「起」 21) 個人指導⑤ 22) 個人指導⑥ 23) 個人指導⑦ 24) 個人指導⑧ 25) 全体指導② 「承・転」 26) 個人指導⑨ 27) 個人指導⑩ 28) 個人指導⑪ 29) 個人指導⑫ 30) 全体指導 「結」 	アドバイスおよび忠告 <ul style="list-style-type: none"> ・フィールド調査等を伴うものは、早期に実施できるように計画を立てること。 ・まず、問題意識を明確に、そしてテーマは狭く具体的に。 ・集めた資料から、論じる対象をきちんと抽出し記述すること。 ・書きながら考える。繰り返し書き直す、書き足す作業を積み上げる。 ・卒業論文は、長距離走。時間をかけて持続的な取り組みをする。 ・なるべく早く取りかかる。 ・まだ大丈夫は、禁物。 ・安易にインターネットに頼らない。原典にあたる。 ・個人指導は、ピアノのレッスンと同じ。 ・自身で何もしていなければ、ノーリターン。
<ol style="list-style-type: none"> 1) オリエンテーション 2) 研究テーマの設定① 3) 研究テーマの設定② 4) 研究テーマの設定③ 5) 研究過程の立案① 6) 研究過程の立案② 7) 基本文献の検索と資料収集① 8) 基本文献の検索と資料収集② 9) 論文の基本構想を立てる① 10) 論文の基本構想を立てる② 11) 論文の基本構想を立てる③ 12) 卒業研究に向けて・個人発表① 13) 卒業研究に向けて・個人発表② 14) 卒業研究に向けて・個人発表③ 15) 卒業研究に向けて・個人発表④ 16) 個人指導① 17) 個人指導② 18) 個人指導③ 19) 個人指導④ 20) 全体指導① 「起」 21) 個人指導⑤ 22) 個人指導⑥ 23) 個人指導⑦ 24) 個人指導⑧ 25) 全体指導② 「承・転」 26) 個人指導⑨ 27) 個人指導⑩ 28) 個人指導⑪ 29) 個人指導⑫ 30) 全体指導 「結」 	アドバイスおよび忠告 <ul style="list-style-type: none"> ・フィールド調査等を伴うものは、早期に実施できるように計画を立てること。 ・まず、問題意識を明確に、そしてテーマは狭く具体的に。 ・集めた資料から、論じる対象をきちんと抽出し記述すること。 ・書きながら考える。繰り返し書き直す、書き足す作業を積み上げる。 ・卒業論文は、長距離走。時間をかけて持続的な取り組みをする。 ・なるべく早く取りかかる。 ・まだ大丈夫は、禁物。 ・安易にインターネットに頼らない。原典にあたる。 ・個人指導は、ピアノのレッスンと同じ。 ・自身で何もしていなければ、ノーリターン。 			